

資料3 支援計画サンプル

当センター支援計画の例（前期）

1 導入訓練結果

(1) 技能訓練

① 導入訓練の内容

- ・ O A 作業、事務作業、実務作業及び各訓練コースの作業体験を行っていただきました。

② ご自身の取組み

- ・ O A 作業では、口頭指示では理解が難しい面がありました。操作手順の見本を見せて具体的に作業方法を示すことにより正確な作業ができるようになりました。
- ・ 事務作業では指さし確認や復唱、作業後の確認を行うことで正確な作業ができるようになりました。また不明点についてもその都度確認することができていました。
- ・ 実務作業では、プラグタップ組立作業は見本があれば正確な作業ができていました。ナプキン折り作業では作業を繰返すことで正確性が向上しました。
- ・ 職域開発科各コースの作業を体験していただいた結果、職域開発科：物流・組立作業コースの受講を希望されました。

③ 今後の訓練上の目標

- ・ 他の訓練生との共同作業に必要なコミュニケーションが図れるようになること

(2) 職業生活指導

① 導入訓練の内容

- ・ 各種検査の結果などから、概念や状況を言葉で表現することが苦手な傾向が見られました。
- ・ 個別相談においてセンター利用についてのご希望をお聞きしたところ、「自分に合った仕事を見つけない、自分を知らない」とのことでした。
- ・ 様々な知識を持たれていますが、ややあいまいさが見られ、全体像の予測が難しいことがうかがえます。

② ご自身の取組み

- ・ 訓練コース決定に向けたご自身の職業適性の検討をされました。
- ・ 障害者手帳取得に向けて病院受診をされました。
- ・ 自己管理に関する課題点を検討されました。
- ・ 不安や環境への不適応からおこる体調不良の報告を実践されました。

③ 今後の訓練上の目標

- ・ 特性の自己理解と対処方法の習得及び自己管理のための知識習得と実践
- ・ 職場の基本的なルールとマナーの理解と職場で必要なコミュニケーション能力の習得
- ・ 適職及び安定した働き方の検討
- ・ 現在の状況に応じた就職活動の進め方

(3) 就職活動

- ・ 就職に際しての希望条件、今後の就職活動の進め方についてお聞きしました。

(4) 総評

- ・ 導入訓練の結果から、物流・組立作業コースで訓練を受講していただくこととなりました。

2 支援計画

(1) 技能訓練

イ 職業訓練の種類 普通職業訓練（普通課程）

ロ 訓練科・コース 職域開発科 物流・組立作業コース

ハ 訓練期間 平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日

本訓練では、①～⑥を目標とする訓練を行い、自分に合った作業の探索およびその技能の習得を目指します。併せて、職場への適応性を高めるために技能訓練を通じて⑦の習得を目指します。

- ①ピッキングや検品などの倉庫内作業ができる。
- ②出荷作業の準備、品物の運搬などの基本的な物流作業ができる。
- ③小売店で使用する機器などの操作方法を習得し、主にバックヤードでの業務ができる。
- ④店舗内における、贈答品の包装・梱包作業ができる。
- ⑤工具などの使用方法を理解し、什器や機器の組み立て、解体、配置作業ができる。
- ⑥清掃用具の使用方法を習得し、清掃作業ができる。
- ⑦自己の障害認識を高め、認知障害などへの補完行動及び補完手段の習得、ストレス・疲労の管理ができる。

(2) 職業生活指導

個別相談や、就労ゼミなどを通じて、以下の支援を行います。

- ①課題を遂行する上での特性の把握と対処方法・補完手段の提案
- ②職業人としての基本的なルールやマナーの習得
- ③特性を事業所へ説明する内容や方法の検討
- ④職場での対人コミュニケーション方法やストレス対処方法の提案
- ⑤就職活動に関する支援
- ⑥社会資源に関する情報提供や他の支援機関との連携による支援ネットワークの構築
- ⑦必要に応じた医療機関との連携

(3) 就職活動

就職活動を実施されるにあたっては、以下の支援を予定しています。

- ①就職に対する希望条件などについて具体化できるよう相談
- ②希望条件などが具体化できた時点から就職希望地のハローワークと連携しながら、求人情報などを提供
- ③必要に応じて職場実習や障害者職業センターのジョブコーチ制度を活用した支援の実施

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

担当 訓練：〇〇〇〇 適応：△△△△ 就職：□□□□

この支援計画内容に同意します。

平成 年 月 日

本人署名 _____

当センター支援計画の例（修了期）

1. 訓練系・訓練科

訓練科・コース 職域開発科 物流・組立作業コース

訓練期間 平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日

2. 職業訓練の実施状況

(1) 技能訓練

イ 実施した訓練（主なもの）

- ①IT 基礎訓練（Windows、Word、Excel、インターネットの使用方法、グループウェアの利用）
- ②組立作業
- ③荷物の積み下ろしと運搬作業

ロ ご自身の成果

- ①パソコンの基本的な操作方法を理解し、各種操作を習得されました。
- ②訓練のスケジュール管理においては、メモリーノートの活用に取り組みました。
- ③組立作業では、正確な作業とスピードの向上を目標に取り組みました。
- ④物流の訓練では、パレットへの積み付けパターンを考慮した荷物の積み方を学ばれました。
- ⑤運搬作業では、特に安全面を意識して作業に取り組みました。

(2) 職業生活指導等

イ ご自身の要望と目標

就職と安定した職業生活の継続のための職業生活技能の習得を目標とされました。

ロ 当センターの支援

- ①自己理解や自己管理について、ともに考え、必要な助言を行いました。
- ②ご自身の特性に加え、訓練で学ばれた技能を盛り込んだナビゲーションブックを事業所やハローワークでのコミュニケーションの補完ツールとして活用するための作成支援を行いました。
- ③希望する就業地域についての相談を行いました。

ハ ご自身の取組み

- ①状況や感情の表現や理解が苦手であり、対人関係に不安が大きいという特性を把握され、コミュニケーションスキルの向上を意識できるようになりました。
- ②必要なときには支援者に相談し、ストレスや不安の軽減を図ることができるようになりました。

(3) 就職活動

ハローワークと連携して職業相談を実施し、求人情報提供、求人開拓を行いました。積極的な職場見学などの結果、職務内容や職場環境を考慮され「株式会社〇〇〇〇」を選択されました。

3. 支援計画

平成〇〇年〇〇月〇〇日付で「株式会社〇〇〇〇」に採用が内定しました。〇〇障害者職業センターと連携し、作業遂行力の向上、ストレスの軽減を図るなどについて事業所との調整や情報提供を通じての職場適応支援を行うこととします。

国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

担当 訓練：〇〇〇〇 適応：△△△△ 就職：□□□□

この支援計画内容に同意します。

平成 年 月 日

本人署名 _____